

ITスペシャリスト

職種の概要

職種:IT スペシャリスト

IT スペシャリストの概要

職種	IT スペシャリスト					
専門分野	プラットフォーム	システム管理	データベース	ネットワーク	分散コンピューティング	セキュリティ
レベル7						
レベル6						
レベル5						
レベル4						
レベル3						
レベル2						
レベル1						

職種の説明

システム上の課題解決に係るシステム設計、構築、導入及びテストを実施する

IT投資の局面においては、開発(コンポネント設計(システム)、ソリューション構築(開発、実装))及び運用、保守(ソリューション運用(システム)、ソリューション保守(システム))を主な活動領域として以下を実施する

- 開発
 - ・システムコンポネントの分析、設計
 - ・システムの構築、導入
- 運用、保守
 - ・システムの運用
 - ・システムの保守

当該職種は、以下の専門分野に区分される

プラットフォーム

ソリューション及びソリューションコンポネントの基盤となるシステムプラットフォームの設計、構築及び導入を行う

ここでのプラットフォームとは、システムやサーバをサポートしているオペレーティングシステム及び関連するシステムソフトウェアやミドルウェアであり、システム開発、アプリケーション開発の前提となる基盤システムである

システム管理

ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーションを含めたシステム運用、管理の設計、構築及び導入を行う

データベース

データベースの物理設計、論理設計、回復管理などの設計、構築及び導入を行う

ネットワーク

ネットワークの構成要素、ネットワーク網、キャパシティ、障害回避手段などの、設計、構築及び導入を行う

分散コンピューティング

Model View Control (MVC)モデルにおけるコンポネントのレイヤ、機能などの設計、構築及び導入を行う

セキュリティ

企業内、企業間で必要とされるセキュリティ機能、セキュリティのためのコンポネントなどの設計、構築及び導入を行う

達成度指標

職種:IT スペシャリスト

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
プラットフォーム 1 of 4	レベル6	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、プラットフォーム設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの提案活動に IT スペシャリストとして参画し、プロジェクトを成功させた実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を、複数回成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> システム化対象範囲、機能が広範囲でかつ複雑 先進的で、使用実績の少ないプラットフォームを使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、3 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する ピーク時の要員数 50 人以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について他を指導できる高度な専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 1181 1691 1348"> <tr> <td>プラットフォームシステム設計</td> <td>問題管理</td> </tr> <tr> <td>サブシステム設計、導入</td> <td>パフォーマンス管理、キャパシティ管理</td> </tr> <tr> <td>導入、移行計画の策定、実施</td> <td>変更管理</td> </tr> <tr> <td>回復管理</td> <td>資源管理</td> </tr> </table> - 技術的な問題に関し技術チームをリードする - 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績 	プラットフォームシステム設計	問題管理	サブシステム設計、導入	パフォーマンス管理、キャパシティ管理	導入、移行計画の策定、実施	変更管理	回復管理	資源管理
プラットフォームシステム設計	問題管理									
サブシステム設計、導入	パフォーマンス管理、キャパシティ管理									
導入、移行計画の策定、実施	変更管理									
回復管理	資源管理									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
プラットフォーム 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、プラットフォーム設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を、成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> システム化対象範囲、機能が広範囲でかつ複雑 先進的で、使用実績の少ないプラットフォームを使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について他を指導できる専門性を保有する <table border="0" data-bbox="719 1050 1749 1220"> <tr> <td>プラットフォームシステム設計</td> <td>問題管理</td> </tr> <tr> <td>サブシステム設計、導入</td> <td>パフォーマンス管理、キャパシティ管理</td> </tr> <tr> <td>導入、移行計画の策定、実施</td> <td>変更管理</td> </tr> <tr> <td>回復管理</td> <td>資源管理</td> </tr> </table> - 技術チームにテクニカルガイダンスを実施する - 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績 	プラットフォームシステム設計	問題管理	サブシステム設計、導入	パフォーマンス管理、キャパシティ管理	導入、移行計画の策定、実施	変更管理	回復管理	資源管理
プラットフォームシステム設計	問題管理									
サブシステム設計、導入	パフォーマンス管理、キャパシティ管理									
導入、移行計画の策定、実施	変更管理									
回復管理	資源管理									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
プラットフォーム 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、技術チームリーダーとして、プラットフォーム設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> システム化対象範囲、機能が広範囲でかつ複雑 先進的で、使用実績の少ないプラットフォームを使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数10人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>プラットフォームシステム設計</td> <td>問題管理</td> </tr> <tr> <td>サブシステム設計、導入</td> <td>パフォーマンス管理、キャパシティ管理</td> </tr> <tr> <td>導入、移行計画の策定、実施</td> <td>変更管理</td> </tr> <tr> <td>回復管理</td> <td>資源管理</td> </tr> </table> - 社内のコミュニティ活動、または社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献と実績 	プラットフォームシステム設計	問題管理	サブシステム設計、導入	パフォーマンス管理、キャパシティ管理	導入、移行計画の策定、実施	変更管理	回復管理	資源管理
プラットフォームシステム設計	問題管理									
サブシステム設計、導入	パフォーマンス管理、キャパシティ管理									
導入、移行計画の策定、実施	変更管理									
回復管理	資源管理									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
プラットフォーム 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトのプラットフォーム設計、構築、導入について、技術チームメンバーとして、担当する成果物において品質の責任を持ち、プロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度の高いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> システム化対象範囲、機能が広範囲でかつ複雑 先進的で、使用実績の少ないプラットフォームを使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> プラットフォームシステム設計 サブシステム設計、導入 導入、移行計画の策定、実施 回復管理 問題管理 パフォーマンス管理、キャパシティ管理 変更管理 資源管理

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標													
<p>システム管理</p> <p>1 of 4</p>	<p>レベル6</p>	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、システム管理設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの提案活動に IT スペシャリストとして参画し、プロジェクトを成功させた実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を複数回成功させた経験と実績を有する 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 サポート体制が充分でないため、有効な支援が期待できないパッケージの使用 古いアーキテクチャを継承している製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、3 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する ピーク時の要員数 50 人以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のシステム管理特化領域について他を指導できる高度な専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 1061 1400 1308"> <tr> <td>システム管理メソッドロジ</td> <td>セキュリティ管理ツール</td> </tr> <tr> <td>変更管理</td> <td>キャパシティ管理</td> </tr> <tr> <td>問題管理</td> <td>パフォーマンス管理</td> </tr> <tr> <td>ネットワーク管理ツール</td> <td>アベイラビリティ管理</td> </tr> <tr> <td>モニタリングツール</td> <td>サービス水準管理</td> </tr> <tr> <td>ライブラリ管理</td> <td>構成管理</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> - 技術的な問題に関し技術チームをリードする - 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績 	システム管理メソッドロジ	セキュリティ管理ツール	変更管理	キャパシティ管理	問題管理	パフォーマンス管理	ネットワーク管理ツール	アベイラビリティ管理	モニタリングツール	サービス水準管理	ライブラリ管理	構成管理
システム管理メソッドロジ	セキュリティ管理ツール													
変更管理	キャパシティ管理													
問題管理	パフォーマンス管理													
ネットワーク管理ツール	アベイラビリティ管理													
モニタリングツール	サービス水準管理													
ライブラリ管理	構成管理													

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標													
システム管理 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、システム管理設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を成功させた経験と実績を有する 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 サポート体制が充分でないため、有効な支援が期待できないパッケージの使用 古いアーキテクチャを継承している製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のシステム管理特化領域について他を指導できる専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 997 1422 1244"> <tr> <td>システム管理メソッドロジ</td> <td>セキュリティ管理ツール</td> </tr> <tr> <td>変更管理</td> <td>キャパシティ管理</td> </tr> <tr> <td>問題管理</td> <td>パフォーマンス管理</td> </tr> <tr> <td>ネットワーク管理ツール</td> <td>アベイラビリティ管理</td> </tr> <tr> <td>モニタリングツール</td> <td>サービス水準管理</td> </tr> <tr> <td>ライブラリ管理</td> <td>構成管理</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> - 技術チームにテクニカルガイダンスを実施する - 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績 	システム管理メソッドロジ	セキュリティ管理ツール	変更管理	キャパシティ管理	問題管理	パフォーマンス管理	ネットワーク管理ツール	アベイラビリティ管理	モニタリングツール	サービス水準管理	ライブラリ管理	構成管理
システム管理メソッドロジ	セキュリティ管理ツール													
変更管理	キャパシティ管理													
問題管理	パフォーマンス管理													
ネットワーク管理ツール	アベイラビリティ管理													
モニタリングツール	サービス水準管理													
ライブラリ管理	構成管理													

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標													
システム管理 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、技術チームリーダーとして、システム管理設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 サポート体制が充分でないため、有効な支援が期待できないパッケージの使用 古いアーキテクチャを継承している製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数10人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 954 1422 1204"> <tr> <td>システム管理メソッドロジ</td> <td>セキュリティ管理ツール</td> </tr> <tr> <td>変更管理</td> <td>キャパシティ管理</td> </tr> <tr> <td>問題管理</td> <td>パフォーマンス管理</td> </tr> <tr> <td>ネットワーク管理ツール</td> <td>アベイラビリティ管理</td> </tr> <tr> <td>モニタリングツール</td> <td>サービス水準管理</td> </tr> <tr> <td>ライブラリ管理</td> <td>構成管理</td> </tr> </table> - 社内でのコミュニティ活動、または社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献と実績 	システム管理メソッドロジ	セキュリティ管理ツール	変更管理	キャパシティ管理	問題管理	パフォーマンス管理	ネットワーク管理ツール	アベイラビリティ管理	モニタリングツール	サービス水準管理	ライブラリ管理	構成管理
システム管理メソッドロジ	セキュリティ管理ツール													
変更管理	キャパシティ管理													
問題管理	パフォーマンス管理													
ネットワーク管理ツール	アベイラビリティ管理													
モニタリングツール	サービス水準管理													
ライブラリ管理	構成管理													

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
システム管理 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトのシステム管理設計、構築、導入について、技術チームメンバとして、担当する成果物において品質の責任を持ち、プロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度の高いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 サポート体制が充分でないため、有効な支援が期待できないパッケージの使用 古いアーキテクチャを継承している製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のシステム管理特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> システム管理メソドロジ 変更管理 問題管理 ネットワーク管理ツール モニタリングツール ライブラリ管理

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
データベース 1 of 4	レベル6	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、データベース設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの提案活動にIT スペシャリストとして参画し、成功させた実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を、複数回成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 取り扱うデータ量が多く、データベースの構造も複雑 データベースやファイルの整合性確保方法や処理タイミングが複雑 先進的で、使用実績の少ないデータベース製品を使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、3件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する ピーク時の要員数50人以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のデータベース特化領域について他を指導できる高度な専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> データベース設計 テスト計画策定、実施 品質評価 パフォーマンス評価 障害対応設計 - 技術的な問題に関し技術チームをリードする - 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
データベース 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、データベース設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 取り扱うデータ量が多く、データベースの構造も複雑 データベースやファイルの整合性確保方法や処理タイミングが複雑 先進的で、使用実績の少ないデータベース製品を使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数10人以上50人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のデータベース特化領域について他を指導できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> データベース設計 テスト計画策定、実施 品質評価 パフォーマンス評価 障害対応設計 - 技術チームにテクニカルガイダンスを実施する - 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
データベース 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、技術チームリーダーとして、データベース設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 取り扱うデータ量が多く、データベースの構造も複雑 データベースやファイルの整合性確保方法や処理タイミングが複雑 先進的で、使用実績の少ないデータベース製品を使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数10人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のデータベース特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> データベース設計 テスト計画策定、実施 品質評価 パフォーマンス評価 障害対応設計 - 社内のコミュニティ活動、または社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
データベース 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトのデータベース設計、構築、導入について、技術チームメンバーとして、担当する成果物において品質の責任を持ち、プロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度の高いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 取り扱うデータ量が多く、データベースの構造も複雑 データベースやファイルの整合性確保方法や処理タイミングが複雑 先進的で、使用実績の少ないデータベース製品を使用 クロスプラットフォーム間のデータベース連携を持つ ミッションクリティカルなシステムであり高品質を要求 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のデータベース特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> データベース設計 テスト計画策定、実施 品質評価 パフォーマンス評価 障害対応設計

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
ネットワーク 1 of 4	レベル6	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、ネットワーク設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの提案活動にIT スペシャリストとして参画し、成功させた実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を、複数回成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 先進的で、使用実績の少ないネットワーク製品を使用 負荷分散、セキュリティ確保に高品質を要求 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、3 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する 300 拠点以上の大規模ネットワークプロジェクト <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のネットワーク特化領域について他を指導できる高度な専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク設計 ネットワーク管理 アベイラビリティ管理 ネットワークセキュリティ ネットワークシステム管理 ネットワークコンポネント管理 ネットワークプロトコル - 技術的な問題に関し技術チームをリードする - 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
ネットワーク 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、ネットワーク設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 先進的で、使用実績の少ないネットワーク製品を使用 負荷分散、セキュリティ確保に高品質を要求 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 100 拠点以上 300 拠点未満の中規模ネットワークプロジェクト <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のネットワーク特化領域について他を指導できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク設計 ネットワーク管理 アベイラビリティ管理 ネットワークセキュリティ ネットワークシステム管理 ネットワークコンポーネント管理 ネットワークプロトコル - 技術チームにテクニカルガイダンスを実施する - 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
ネットワーク 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、技術チームリーダーとして、ネットワーク設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 先進的で、使用実績の少ないネットワーク製品を使用 負荷分散、セキュリティ確保に高品質を要求 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 100 拠点未満の小規模ネットワークプロジェクト <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のネットワーク特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク設計 ネットワーク管理 アベイラビリティ管理 ネットワークセキュリティ ネットワークシステム管理 ネットワークコンポネント管理 ネットワークプロトコル - 社内のコミュニティ活動、または社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
ネットワーク 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトのネットワーク設計、構築、導入について、技術チームメンバとして、担当する成果物において品質の責任を持ち、プロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度の高いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 先進的で、使用実績の少ないネットワーク製品を使用 負荷分散、セキュリティ確保に高品質を要求 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2 件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のネットワーク特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク設計 ネットワーク管理 アベイラビリティ管理 ネットワークセキュリティ ネットワークシステム管理 ネットワークコンポネント管理 ネットワークプロトコル

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
分散コンピューティング 1 of 4	レベル6	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、分散コンピューティングシステム設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの提案活動に IT スペシャリストとして参画し、成功させた実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を、複数回成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 古いアーキテクチャを継承した製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、3 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数 50 人以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の分散コンピューティング特化領域について他を指導できる高度な専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 1042 1585 1204"> <tr> <td>ネットワーク構築</td> <td>インターネットソリューション</td> </tr> <tr> <td>分散コンピューティングシステム設計</td> <td>データセキュリティ</td> </tr> <tr> <td>データベース設計</td> <td>ネットワークプロトコル</td> </tr> <tr> <td>エンドユーザインタフェイス設計</td> <td>オブジェクト指向テクノロジー</td> </tr> </table> - 技術的な問題に関し技術チームをリードする - 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績 	ネットワーク構築	インターネットソリューション	分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ	データベース設計	ネットワークプロトコル	エンドユーザインタフェイス設計	オブジェクト指向テクノロジー
ネットワーク構築	インターネットソリューション									
分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ									
データベース設計	ネットワークプロトコル									
エンドユーザインタフェイス設計	オブジェクト指向テクノロジー									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
分散コンピューティング 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、分散コンピューティングシステム設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を成功させた経験と実績を有する 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 古いアーキテクチャを継承した製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の分散コンピューティング特化領域について他を指導できる専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 954 1608 1117"> <tr> <td>ネットワーク構築</td> <td>インターネットソリューション</td> </tr> <tr> <td>分散コンピューティングシステム設計</td> <td>データセキュリティ</td> </tr> <tr> <td>データベース設計</td> <td>ネットワークプロトコル</td> </tr> <tr> <td>エンドユーザインタフェース設計</td> <td>オブジェクト指向テクノロジー</td> </tr> </table> - 技術チームにテクニカルガイダンスを実施する - 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績 	ネットワーク構築	インターネットソリューション	分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ	データベース設計	ネットワークプロトコル	エンドユーザインタフェース設計	オブジェクト指向テクノロジー
ネットワーク構築	インターネットソリューション									
分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ									
データベース設計	ネットワークプロトコル									
エンドユーザインタフェース設計	オブジェクト指向テクノロジー									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
分散コンピューティング 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、技術チームリーダーとして、分散コンピューティングシステム設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 古いアーキテクチャを継承した製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数 10 人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の分散コンピューティング特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 909 1601 1077"> <tr> <td>ネットワーク構築</td> <td>インターネットソリューション</td> </tr> <tr> <td>分散コンピューティングシステム設計</td> <td>データセキュリティ</td> </tr> <tr> <td>データベース設計</td> <td>ネットワークプロトコル</td> </tr> <tr> <td>エンドユーザインタフェイス設計</td> <td>オブジェクト指向テクノロジー</td> </tr> </table> - 社内でのコミュニティ活動、または社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献と実績 	ネットワーク構築	インターネットソリューション	分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ	データベース設計	ネットワークプロトコル	エンドユーザインタフェイス設計	オブジェクト指向テクノロジー
ネットワーク構築	インターネットソリューション									
分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ									
データベース設計	ネットワークプロトコル									
エンドユーザインタフェイス設計	オブジェクト指向テクノロジー									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標									
分散コンピューティング 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの分散コンピューティングシステム設計、構築、導入について、技術チームメンバーとして、担当する成果物において品質の責任を持ち、プロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度の高いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> 拠点数多く、ネットワークの構造も複雑 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 複雑な運用方法、処理ロジック、タイミング、ファイル整合性などの特性を保持 古いアーキテクチャを継承した製品を使用しており、新旧のアーキテクチャが混在 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2 以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の分散コンピューティング特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <table border="0" data-bbox="712 869 1579 1029"> <tr> <td>ネットワーク構築</td> <td>インターネットソリューション</td> </tr> <tr> <td>分散コンピューティングシステム設計</td> <td>データセキュリティ</td> </tr> <tr> <td>データベース設計</td> <td>ネットワークプロトコル</td> </tr> <tr> <td>エンドユーザインタフェイス設計</td> <td>オブジェクト指向テクノロジー</td> </tr> </table> 	ネットワーク構築	インターネットソリューション	分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ	データベース設計	ネットワークプロトコル	エンドユーザインタフェイス設計	オブジェクト指向テクノロジー
ネットワーク構築	インターネットソリューション									
分散コンピューティングシステム設計	データセキュリティ									
データベース設計	ネットワークプロトコル									
エンドユーザインタフェイス設計	オブジェクト指向テクノロジー									

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
セキュリティ 1 of 4	レベル6	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、セキュリティ設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの提案活動にIT スペシャリストとして参画し、成功させた実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を、複数回成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> インターネットとの接続されており、外部からの脅威にさらされる危険性が大 複雑、高度なアクセスコントロール要求 複雑、高度な物理的セキュリティ要求 高度のプライバシー要求 高度の機密性要求 セキュリティ上の脆弱性が企業に多大な損害を与えるシステム 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、3 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する ピーク時の要員数 50 人以上 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のセキュリティ特化領域について他を指導できる高度な専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> WEB アプリケーション データセキュリティ ネットワークセキュリティ セキュリティ管理ツール - 技術的な問題に関し技術チームをリードする - 後進育成、学会等外部団体のコミュニティ活動、論文執筆、講演活動、ビジネス特許取得等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
セキュリティ 2 of 4	レベル5	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、プロジェクトマネジメント職種、IT アーキテクトと協業し、技術チーム責任者として、セキュリティ設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入を成功させた経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> インターネットとの接続されており、外部からの脅威にさらされる危険性が大 複雑、高度なアクセスコントロール要求 複雑、高度な物理的セキュリティ要求 高度のプライバシー要求 高度の機密性要求 セキュリティ上の脆弱性が企業に多大な損害を与えるシステム 24 時間 365 日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1 件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のセキュリティ特化領域について他を指導できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> WEB アプリケーション データセキュリティ ネットワークセキュリティ セキュリティ管理ツール - 技術チームにテクニカルガイダンスを実施する - 後進育成、社内のコミュニティ活動、社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての顕著な貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
セキュリティ 3 of 4	レベル4	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトの全局面において、技術チームリーダーとして、セキュリティ設計、構築、導入に関する品質の責任を持ち、プロジェクトを遂行した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度のプロジェクトにおける設計、構築、導入の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> インターネットとの接続されており、外部からの脅威にさらされる危険性が大 複雑、高度なアクセスコントロール要求 複雑、高度な物理的セキュリティ要求 高度のプライバシー要求 高度の機密性要求 セキュリティ上の脆弱性が企業に多大な損害を与えるシステム 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の規模に相当するプロジェクトで、1件以上のプロジェクト成功の経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> ピーク時の要員数10人未満 <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のセキュリティ特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> WEBアプリケーション データセキュリティ ネットワークセキュリティ セキュリティ管理ツール - 社内のコミュニティ活動、または社内の論文、技術レポートの執筆等のプロフェッショナルとしての貢献と実績

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
セキュリティ 4 of 4	レベル3	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 下記複雑性、サイズに相当するプロジェクトのセキュリティ設計、構築、導入について、技術チームメンバとして、担当する成果物において品質の責任を持ち、プロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当する複雑度の高いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> インターネットとの接続されており、外部からの脅威にさらされる危険性が大 複雑、高度なアクセスコントロール要求 複雑、高度な物理的セキュリティ要求 高度のプライバシー要求 高度の機密性要求 セキュリティ上の脆弱性が企業に多大な損害を与えるシステム 24時間365日の連続稼働が要求され、変更、保守、障害回復に高度な設計が必要 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のセキュリティ特化領域について独力で実践できる専門性を保有する <ul style="list-style-type: none"> WEBアプリケーション データセキュリティ ネットワークセキュリティ セキュリティ管理ツール

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
共通 1 of 2	レベル2	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとして、プロジェクトの設計、構築、導入の一連の局面に参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当するリスクの低いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> システム化対象範囲、機能が限定されておりかつ単純 既知の実績のある技術を使用 マルチベンダ製品の限定的使用 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2 件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について基本的な知識、経験を保有する <ul style="list-style-type: none"> プラットフォームシステム設計 サブシステム設計、導入 導入、移行計画の策定、実施 回復管理 問題管理 パフォーマンス管理、キャパシティ管理 変更管理 資源管理 - 同一職種の上位者の作成した計画に従って作業を実施した経験と実績を有する

IT スペシャリストの達成度指標

専門分野	達成度指標	
共通 2 of 2	レベル1	<p>責任性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとして、プロジェクトの設計、構築、導入のいずれかの局面に参画した経験と実績を有する <p>複雑性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の幾つかに相当するリスクの低いプロジェクトに参画した経験と実績を有する <ul style="list-style-type: none"> システム化対象範囲、機能が限定されておりかつ単純 既知の実績のある技術を使用 マルチベンダ製品の限定的使用 <p>サイズ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 1 件以上のプロジェクトに参画した経験と実績を有する <p>タスク特性:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下のプラットフォーム特化領域について基本的な知識、経験を保有する <ul style="list-style-type: none"> プラットフォームシステム設計 サブシステム設計、導入 導入、移行計画の策定、実施 回復管理 問題管理 パフォーマンス管理、キャパシティ管理 変更管理 資源管理 - 同一職種の上位者の作成した計画に従って作業を実施した経験と実績を有する

スキル領域

職種:IT スペシャリスト

IT スペシャリストのスキル領域

専門分野	スキル領域	
	職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目
プラットフォーム	<p>デザイン モデリングテクニック、デザインメソッド、IT標準の適用、再利用テクニック、技術的検証、データモデリング、プロセスモデリング</p> <p>テクニカル プラットフォーム技術/要素技術比較(ハードウェアアーキテクチャ、ソフトウェアアーキテクチャ、オペレーティングシステム、データベース、ネットワークなど)、システム運用、技術的問題解決</p> <p>統合マネジメント プロジェクト計画策定・実施、変更管理</p> <p>品質マネジメント 品質計画、品質保証、品質管理</p> <p>インダストリスペシャリティ インダストリアプリケーション、インダストリテクノロジートレンド</p> <p>リーダーシップ プロジェクト目標設定、チーム形成、アクティビティ展開と推進、動機付け</p> <p>コミュニケーション 意思疎通、プレゼンテーション、各種文書の作成、会議運営</p> <p>ネゴシエーション スコープ、コスト、スケジュール、契約条文と条件、リソースに関する交渉、プロジェクト関係者とのプロジェクト目標の共有</p>	<p>システムプラットフォーム構築 基盤ハードウェア、ソフトウェアの選定、導入、ミドルウェアの選定、導入</p>
システム管理		<p>システム運用管理機能構築 必要キャパシティ検証、問題管理/変更管理/回復管理機能の設計、構築、導入</p>
データベース		<p>データベース構築 データ共有と再利用、データ配置、キャパシティ計画、ストレージ管理計画、データベースバックアップ/回復管理/リスタート運用手順 データベース設計・構築・導入</p>
ネットワーク		<p>ネットワーク構築 既存ネットワーク環境アセス、複数ベンダ/複数プロトコル/複数プラットフォーム等のパフォーマンス、代替経路、障害回避、運用などを含めたネットワーク設計、構築、導入</p>
分散コンピューティング		<p>分散コンピューティングシステム構築 業務に最適な MVC モデルでの選定、ミドルウェア、データベース、システム管理などのソフトウェア選定と設計、分散コンピューティング設計、構築、導入</p>
セキュリティ		<p>セキュリティ機能構築 オペレーショナルセキュリティ定義、セキュリティソリューション選定、セキュリティメカニズム設計、構築、導入</p>

スキル熟達度・知識項目

職種:IT スペシャリスト

専門分野:プラットフォーム

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム デザイン	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 ・技術検証手法の活用、実践
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システムプラットフォームデザインをリードすることができ、複雑性の高いシステムデザインについて、技術チームをリードすることができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システムプラットフォームデザインをリードすることができ、複雑性の高いデザインについて、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、システムプラットフォームデザインをリードすることができ、複雑性の高いデザインを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当領域におけるプラットフォームデザインを実施することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム テクニカル	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム 統合マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソッドの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロセスの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム 品質マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、担当する領域における品質計画、品質保証、品質管理を行い、プロジェクトを実行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム インダストリスペシャ ティ	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域で、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム リーダーシップ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバーの連携 ・プロジェクトチームメンバーの動機付けと達成感の提供
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバーとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム コミュニケーション	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの事業部長相当または部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる	<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: プラットフォーム システムプラットフォーム構築	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システムプラットフォーム構築をリードすることができる 又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームをリードすることができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システムプラットフォーム構築をリードすることができる 又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、システムプラットフォーム構築をリードすることができる 担当する領域におけるシステムプラットフォーム構築を実施することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プラットフォームシステム設計手法 ・最適メソッドロジ選択 ・適用ガイダンスの作成 ・標準化 ・マルチシステム環境における設計手法の活用、実践 - テスト技法 ・テスト技法選択 ・テスト技法ガイダンスの作成 - 導入、移行計画 - 回復管理 - 問題管理 - パフォーマンス管理、キャパシティ管理 - 変更管理 - 資源管理
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

スキル熟達度・知識項目

職種:IT スペシャリスト

専門分野:システム管理

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 デザイン	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック <ul style="list-style-type: none"> ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 <ul style="list-style-type: none"> ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術検証手法の活用、実践
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システム運用管理デザインをリードすることができ、複雑性の高いシステムデザインについて、技術チームをリードすることができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システム運用管理デザインをリードすることができ、複雑性の高いデザインについて、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、システム運用管理デザインをリードすることができ、複雑性の高いデザインを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当領域におけるシステム運用管理デザインを実施することができる	

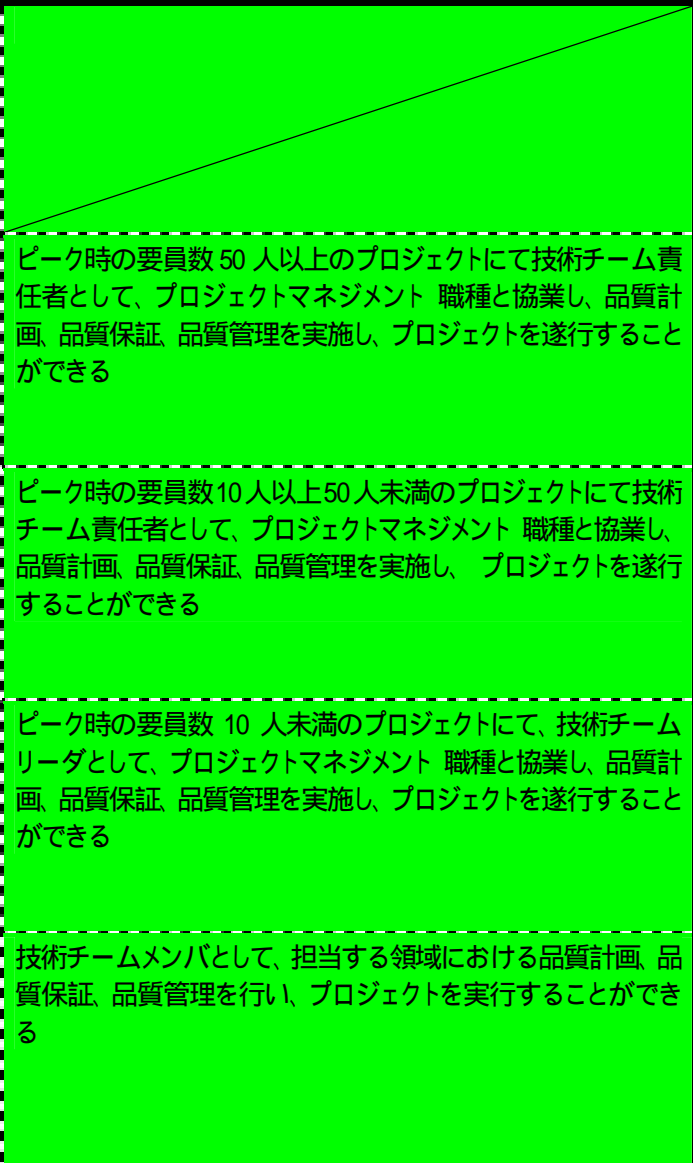
IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 テクニカル	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードし、テクニカルフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる 又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる 技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 統合マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソッドの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロセスの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: システム管理 品質マネジメント	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析 	
	レベル6			ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる
	レベル5			ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる
	レベル4			ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる
	レベル3			技術チームメンバとして、担当する領域における品質計画、品質保証、品質管理を行い、プロジェクトを実行することができる

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 インダストリスペシャリ ティ	レベル7	(この領域は斜線で塗りつぶされています)	<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル3	技術チームメンバーとして、担当する領域で、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、プロジェクトを実行することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 リーダーシップ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップ の基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバの連携 ・プロジェクトチームメンバの動機付けと達成感の提供
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる	

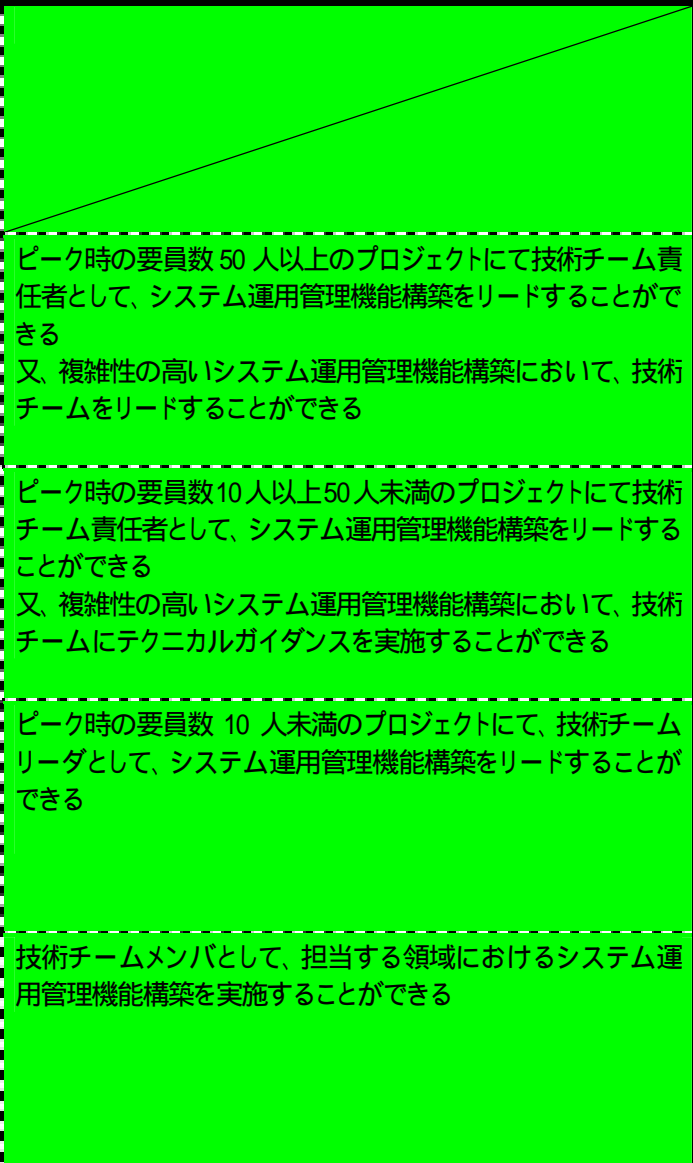
IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 コミュニケーション	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの事業部長相当または部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる	<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: システム管理 システム運用管理機能構築	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 情報システムストラテジ ・セントラルプロセッサ運用管理ストラテジの立案 ・ペリフェラル運用管理ストラテジの立案 ・サーバ運用管理ストラテジの立案 ・ユーザシステム運用管理ストラテジの立案 - 情報システム運用デザイン、キャパシティ管理手法の活用、実践 ・問題管理手法の活用、実践 ・変更管理手法の活用、実践 ・回復管理手法の活用、実践 ・災害対策の実践、構成管理の実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

スキル熟達度・知識項目

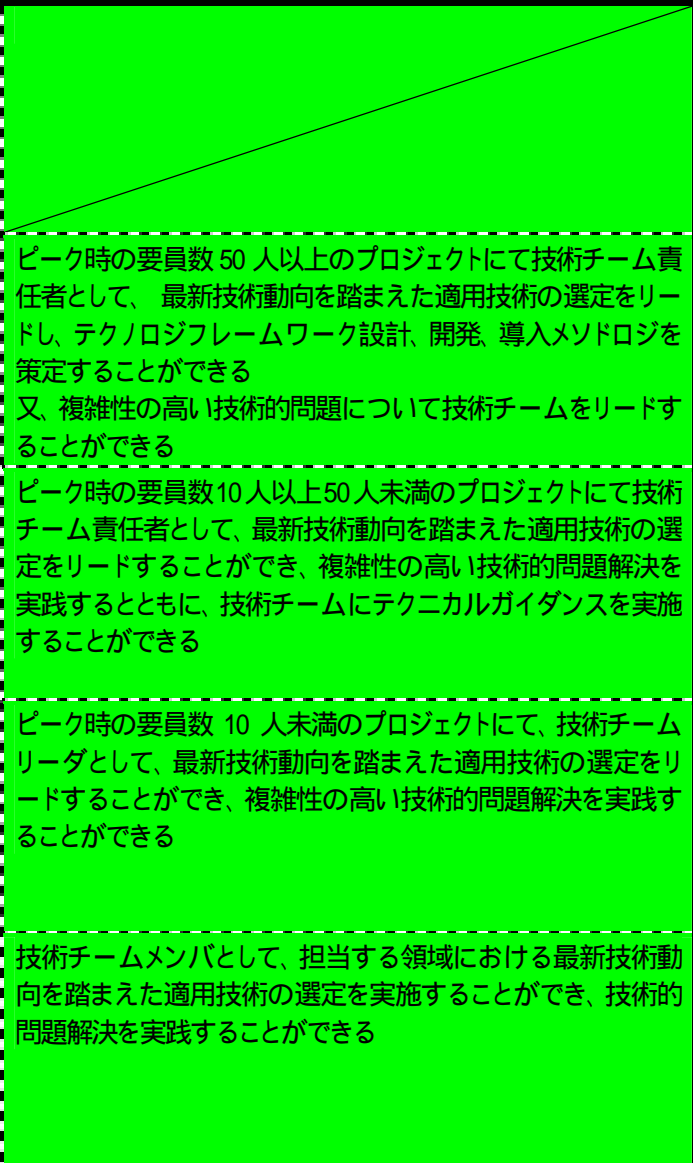
職種:IT スペシャリスト

専門分野:データベース

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース デザイン	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 ・技術検証手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース テクニカル	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース 統合マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソッドの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロセスの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

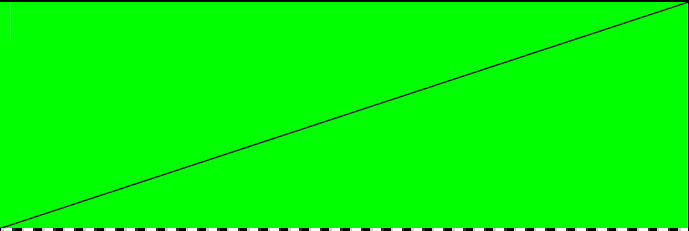
IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース 品質マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバとして、担当する領域における品質計画、品質保証、品質管理を行い、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース インダストリスペシャリ ティ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース リーダーシップ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバーの連携 ・プロジェクトチームメンバーの動機付けと達成感の提供
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバーとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース コミュニケーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの事業部長相当または部長相当以上の方々と、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの部長相当以上の方々と、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: データベース データベース構築	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - データ構造設計手法 ・ER モデルの活用、実践 - キャパシティ管理 ・データベースキャパシティ管理の活用、実践 ・ファイルキャパシティ管理の活用、実践 - ストレジ管理計画 ・ストレジシステム管理計画の実践 - データベース構築 ・データベース構築の実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

スキル熟達度・知識項目

職種:IT スペシャリスト

専門分野:ネットワーク

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク デザイン	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 ・技術検証手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク テクニカル	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク 統合マネジメント	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソッドの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロシージャの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル6	300 拠点以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル5	100 拠点以上 300 拠点未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	100 拠点未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル3	技術チームメンバーとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク 品質マネジメント	レベル7	300 拠点以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる 100 拠点以上 300 拠点未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる 100 拠点未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、担当する領域における品質計画、品質保証、品質管理を行い、プロジェクトを実行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク インダストリスペシャ ティ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル6	300 拠点以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル5	100 拠点以上 300 拠点未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	100 拠点未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域で、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、プロジェクトを実行することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク リーダーシップ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバの連携 ・プロジェクトチームメンバの動機付けと達成感の提供
	レベル6	300 拠点以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル5	100 拠点以上 300 拠点未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル4	100 拠点未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク コミュニケーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目	
専門分野: ネットワーク ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践 	
	レベル6			300 拠点以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトチームメンバ及びユーザの事業部長相当または部長相当以上の方々と、ゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる
	レベル5			100 拠点以上 300 拠点未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトチームメンバ及びユーザの部長相当以上の方々と、ゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる
	レベル4			100 拠点未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる
	レベル3			技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: ネットワーク ネットワーク構築	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネットワークモデリング技法 ・レイヤ定義の活用、実践 ・プロトコル定義の活用、実践 - ネットワーク技術動向 ・最新インターネット技術動向の把握、活用 ・最新イントラネット技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク戦略動向の把握、活用 - ネットワーク製品知識 ・ネットワーク製品知識の活用 - ネットワーク標準 ・ネットワーク標準の把握、適用 - ネットワーク構築 ・ネットワーク構築の実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

スキル熟達度・知識項目

職種:IT スペシャリスト

専門分野:分散コンピューティング

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング デザイン	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 ・技術検証手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング テクニカル	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードし、テクノロジーフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる 又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる 技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング 統合マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソッドの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロセスの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング 品質マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、担当する領域における品質計画、品質保証、品質管理を行い、プロジェクトを実行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング インダストリスペシャ ティ	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域で、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング リーダーシップ	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバーの連携 ・プロジェクトチームメンバーの動機付けと達成感の提供
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバーとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング コミュニケーション	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの事業部長相当または部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる	<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 分散コンピューティング 分散コンピューティングシステム構築	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ミドルウェア技術 ・最新ミドルウェア技術の把握、活用 - データ配置手法 ・データ配置手法の活用、実践 - システム管理技法 ・システム管理技法の活用、実践 - ネットワーク ・インターネット技術の把握、活用 ・イントラネット技術の把握、活用 ・エンタープライズネット技術の把握、活用 - プロトコル ・プロトコル技術の活用、実践 - ファイアウォール ・ファイアウォール技術の把握、活用
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、分散コンピューティングシステム構築をリードすることができる 又、複雑性の高い分散コンピューティングシステム構築において、技術チームをリードすることができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、分散コンピューティングシステム構築をリードすることができる 又、複雑性の高い分散コンピューティングシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、分散コンピューティングシステム構築をリードすることができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における分散コンピューティングシステム構築を実施することができる	

スキル熟達度・知識項目

職種:IT スペシャリスト

専門分野:セキュリティ

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ デザイン	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 ・技術検証手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、セキュリティシステムデザインをリードすることができ、複雑性の高いデザインについて、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、セキュリティシステムデザインをリードすることができ、複雑性の高いデザインを実施することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当領域におけるセキュリティシステムデザインを実施することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ テクニカル	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル6	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードし、テクノロジーフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる 又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる	
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ 統合マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソッドの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロシージャの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	技術チームメンバーとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ 品質マネジメント	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、品質計画、品質保証、品質管理を実施し、プロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、担当する領域における品質計画、品質保証、品質管理を行い、プロジェクトを実行することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ インダストリスペシャ ティ	レベル7	(この領域は斜線で塗りつぶされています)	<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、特定インダストリのプロジェクトを遂行することができる	
	レベル3	技術チームメンバーとして、担当する領域で、インダストリアプリケーション、テクノロジノウハウを活用し、プロジェクトを実行することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ リーダーシップ	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる	<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバの連携 ・プロジェクトチームメンバの動機付けと達成感の提供
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる	
	レベル4	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる	
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ コミュニケーション	レベル7	ピーク時の要員数 50 人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの事業部長相当または部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、ユーザの部長相当以上の方々、情報技術に関する会話ができる 又、技術チームのメンバとの適切な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行うことができる ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる 技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる	<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ ネゴシエーション	レベル7		<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践
	レベル6		
	レベル5		
	レベル4		
	レベル3		

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

専門分野固有スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: セキュリティ セキュリティ機能構築	レベル7	(この領域は斜線表示されています)	<ul style="list-style-type: none"> - セキュリティポリシー ・セキュリティポリシーの策定 ・プライバシーポリシーの策定 - セキュリティ技術動向 ・シングルサインオン技術動向の把握、活用 ・PKI 技術動向の把握、活用 ・セキュリティアドミニストレーション技術動向の把握、活用 ・侵入防止技術動向の把握、活用 - 暗号化技術 ・暗号化技術の把握、活用 - 電子署名 ・電子署名技術の把握、活用 - ファイアウォール ・ファイアウォール技術の把握、活用
	レベル6		
	レベル5	ピーク時の要員数 10 人以上 50 人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、セキュリティ機能構築をリードすることができる 又、複雑性の高いセキュリティ機能構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる	
	レベル4	ピーク時の要員数 10 人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、セキュリティ機能構築をリードすることができる	
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるセキュリティ機能構築を実施することができる	

スキル熟達度・知識項目

職種:IT スペシャリスト

専門分野:レベル1、2共通

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 デザイン	レベル2	同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとして、既知の技術、知識を利用し、システムの設計に関する一連の作業を実施することができる	<ul style="list-style-type: none"> - モデリングテクニック <ul style="list-style-type: none"> ・データモデリング技法の活用、実践 ・プロセスモデリング技法の活用、実践 - IT 標準化手法 <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向デザインの実践 ・構造化設計の実践 ・データ中心型設計の実践 - 再利用手法 <ul style="list-style-type: none"> ・再利用手法の活用、実践 - 技術検証手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術検証手法の活用、実践
	レベル1	同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとして、既知の技術、知識を利用し、システムの設計に関する一部の担当領域の作業を実施することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 テクニカル	レベル2	同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとして、既知の技術、知識を利用し、システムの構築、導入に関する一連の作業を実施することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 最新技術動向 <ul style="list-style-type: none"> ・最新ミドルウェア技術動向の把握、活用 ・最新プラットフォーム技術動向の把握、活用 ・最新ネットワーク技術動向の把握、活用 ・最新データベース技術動向の把握、活用 ・最新セキュリティ技術動向の把握、活用 ・最新システム管理技術動向の把握、活用 - システム運用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用技術の活用、実践 - 技術問題解決手法 <ul style="list-style-type: none"> ・技術問題解決手法の活用、実践
	レベル1	同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとして、既知の技術、知識を利用し、システムの構築、導入のいずれかの局面の作業を実施することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 統合マネジメント	レベル2	同一職種の上位者の作成したプロジェクト計画に従って、技術チームメンバとして、担当する領域におけるシステムの設計、構築、導入の一連の作業を実施することができる	<ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画策定 ・プロジェクト計画メソドロジの活用、実践 - プロジェクト計画の実施 ・一般的な管理スキルの活用、実践 ・製品スキルと知識の修得、活用 ・承認プロセスの把握 ・進捗管理会議運営 ・組織プロシージャの把握 - 統合変更管理 ・変更管理 ・構成管理 ・プロジェクト進捗評価基準の活用、実践 - ソフトウェアエンジニアリング ・アプリケーション開発手法の活用、実践 - 文書作成 ・提案書作成 ・各種ドキュメント作成 - コミュニケーション ・ニーズの把握 ・要件分析 ・コミュニケーションマネジメント - IT 知識 ・業界標準の把握、活用 ・技術動向の把握、活用
	レベル1	同一職種の上位者の作成したプロジェクト計画に従って、技術チームメンバとして、担当する領域におけるシステムの設計、構築、導入のいずれかの局面の作業を実施することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 品質マネジメント	レベル2	同一職種の上位者の作成した品質計画に従って、技術チームメンバとして、担当する領域におけるシステムの設計、構築、導入の一連の作業を実施することができる	<ul style="list-style-type: none"> - 品質計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ベネフィットコスト分析 ・ベンチマーキングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・品質に関するコスト管理 - 品質保証 <ul style="list-style-type: none"> ・品質計画ツールと技術の活用、実践 ・品質監査 - 品質コントロール <ul style="list-style-type: none"> ・監査 ・コントロールチャートの活用、実践 ・パレート図の活用、実践 ・統計サンプリングの実施 ・フローチャートの活用、実践 ・傾向分析
	レベル1	同一職種の上位者の作成した品質計画に従って、技術チームメンバとして、担当する領域におけるシステムの設計、構築、導入のいずれかの局面の作業を実施することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 インダストリスペシャ ティ	レベル2	同一職種の上位者から提供されたインダストリアプリケー ション、テクノロジノウハウを活用し、技術チームメンバとして、プ ロジェクトに参画できる	<ul style="list-style-type: none"> - インダストリアプリケーション ・共通アプリケーションノウハウの活用 ・インダストリ固有アプリケーションノウハウの活用 - インダストリテクノロジトレンド ・インダストリテクノロジトレンドの把握、活用
	レベル1	同一職種の上位者の指導の下、具体的な指示に従い、技術チ ームメンバとして、インダストリアプリケーション、テクノロジノ ウハウに関する活動を行い、プロジェクトに参画できる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 リーダーシップ	レベル2	同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとしてプロジェクトに参画する上で必要となる、チームワーク、責任性、実行力などの基本的資質を発揮することができる	<ul style="list-style-type: none"> - リーダーシップ ・リーダーシップの基本や原則の把握、実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバの連携 ・プロジェクトチームメンバの動機付けと達成感の提供
	レベル1	同一職種の上位者の指導の下、技術チームメンバとしてプロジェクトに参画する上で必要となる、チームワーク、責任性、実行力などの基本的資質を理解し、プロジェクトに参画することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 コミュニケーション	レベル2	技術チームメンバとして、プロジェクトチームメンバと技術的な情報を交換する上で必要となる、基本的な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報処理を行うことができる	<ul style="list-style-type: none"> - コミュニケーション(2way) ・対話、インタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用、実践 ・効果的な話し方、聞き方の活用、実践 - コミュニケーション(情報伝達) ・プレゼンテーション技術の活用、実践 ・公式、非公式文書の作成 ・文書表現、表現力の活用、実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用、実践 - コミュニケーション(情報の処理) ・状況対応力の育成、実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践
	レベル1	技術チームメンバとして、プロジェクトチームメンバと技術的な情報を交換する上で必要となる、基本的な 2Way コミュニケーション、情報伝達、情報処理を理解し、プロジェクトに参画することができる	

IT スペシャリストのスキル熟達度・知識項目

職種共通スキル項目	スキル熟達度		知識項目
専門分野: 共通 ネゴシエーション	レベル2	技術チームメンバとして技術的課題解決に取り組む上で必要となる、信頼関係の確立、目標の設定、論理的思考などの基本的資質を發揮することができる	<ul style="list-style-type: none"> - ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握、実践 ・効果的な交渉技法の活用、実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実施 ・問題解決手法の活用、実践
	レベル1	技術チームメンバとして技術的課題解決に取り組む上で必要となる、信頼関係の確立、目標の設定、論理的思考などの基本的資質を理解し、プロジェクトに参画することができる	